

第十一回 国指定名勝楽山園投句会入選作品

季節『春』

期間 平成二十九年三月一日～平成二十九年五月三十一日

選者 雨宮抱星（群馬県俳句作家協会顧問・俳誌「草林」主宰）

一般の部

賞	作品	住所	氏名
最優秀賞	新緑や山、里全部生まれたて	沼田市	角田 みち江
優秀賞	春風や八畳の間の姫気分	高崎市	押江 幸子
優秀賞	借景は若葉と変はり梅の茶屋	富岡市	飯塚 昭子
優秀賞	春光や馬上りりしき老武将	前橋市	下山 信行
入選	若草や昆明池の鯉跳ねる	高崎市	小笠原 みつ子
入選	濃淡の借景染める山桜	渋川市	中沢 敏井
入選	吟行の歩みに似たる遅桜	高崎市	滝川 修二
入選	葉桜や過ぎし賑はひ雄川堰	富岡市	白倉 良子
入選	堰に浴ひ巡る小幡路水の春	高崎市	高山 知子
入選	城下町色どる雛の瞳の澄みし	藤岡市	工藤 富恵

いづもの部

賞	作品	住所	氏名
特別賞	川音と若葉が奏でるハーモニー	東京都 西東京市	伊藤 采羽